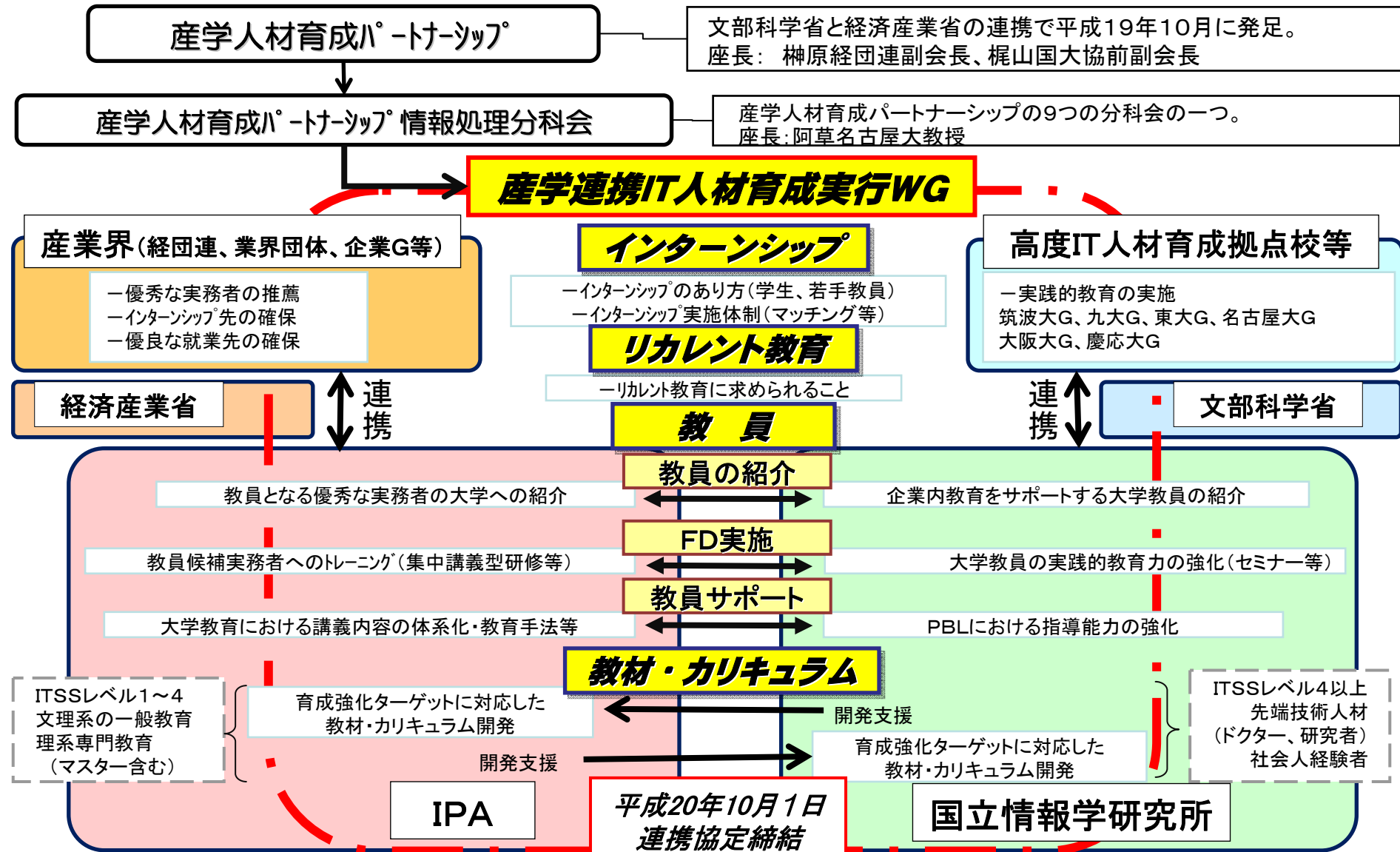


産学連携 I T人材育成実行WGにおける取組

平成21年5月1日
経済産業省
商務情報政策局
情報処理振興課

高度IT人材育成推進体制の整備 (ナショナルセンター的機能の強化)

■産学人材育成パートナーシップ情報処理分科会等の議論を踏まえ、産学連携による高度IT人材育成を具体化すべく、産学人材育成パートナーシップ情報処理分科会の下に産学連携IT人材育成実行ワーキンググループを設置。



産学連携IT人材育成実行ワーキンググループ

- 産学人材育成パートナーシップ情報処理分科会の議論を踏まえ、産学連携による高度IT人材育成を具
体化すべく産学人材育成パートナーシップ情報処理分科会の下に産学連携IT人材育成実行ワーキング
グループを平成20年12月に設置。
- 平成21年度に実施する事業内容や産学の役割分担の方法などを産学混成の委員からなるタスクフォー
スを編成し、検討を実施。

<検討事項>

1. 産業界からの教員と大学とのマッチング
支援・教員の能力強化
2. 教材・カリキュラム等の開発・普及展開
3. 企業と学生のマッチングなどによるイン
ターンシップの推進
4. 社会人再教育の仕組みの整備

<ワーキンググループメンバー> (平成21年3月27日現在)

主査	田中 久也	情報処理推進機構 IT人材育成本部 本部長
委員	荒木 啓二郎	九州大学大学院システム情報科学研究院 教授
委員	板倉 征男	情報セキュリティ大学院大学 教授
委員	井上 克郎	大阪大学大学院情報科学研究科コンピュータサイエンス専攻 教授
委員	上田 正尚	日本経済団体連合会 産業第二本部 情報グループ長
委員	宇野 和彦	コンピュータソフトウェア協会 理事／人材教育委員会委員長(スキルメイト)
委員	大島 信幸	日立製作所 情報・通信グループ経営戦略室 渉外統括本部主管
委員	大西 司	フューチャーアーキテクト 経営企画室 ディレクター
委員	岡本 比呂志	中央情報専門学校理事長・校長／全国専門学校情報教育協会副理事長
委員	寛 捷彦	情報処理学会情報処理教育委員会 委員長／早稲田大学理工学部 教授
委員	加納 寿一	日本電気 ソフトウェア人材開発本部 統括マネージャー
委員	小島 豪洋	ワークスアプリケーションズ ビジネス・サポート・インフラグループ ゼネラルマネージャー
委員	小林 隆志	名古屋大学大学院情報科学研究科 特任准教授
委員	小林 千早都	日本ユニシス 政策推進センター チーフ・スペシャリスト
委員	小林 幸夫	東京海上日動システムズ(株)生保ソリューション本部ファイナンス生命ソリューションサービス部ソリューションプロデューサー
委員	高草 士郎	伊藤忠テクノソリューションズ クロスファンクショナルグループ 担当役員補佐 エンジニア育成企画課 課長
委員	高汐 一紀	慶應義塾大学環境情報学部 准教授
委員	田子 友延	株式会社テプコシステムズ 取締役 電力システム第1本部長
委員	巽 俊一郎	情報処理推進機構 IT人材育成本部産学連携推進センター センター長
委員	中崎 博明	富士通エフ・アイ・ピー 人材開発部 担当課長
委員	日野 和麻呂	オービックビジネスコンサルタント 開発本部OTECグループ グループリーダー 部長
委員	平木 敬	東京大学大学院情報理工学系研究科創造情報学専攻 教授
委員	藤川 和利	奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科 准教授
委員	本位田真一	情報・システム研究機構国立情報学研究所 教授
委員	松田 晃一	情報処理推進機構 ソフトウェア・エンジニアリング・センター所長(元・IT人材育成本部 本部長)
委員	松林 勝志	東京工業高等専門学校情報工学科 教授
委員	三末 和男	筑波大学大学院システム情報工学研究科コンピュータサイエンス専攻 准教授
委員	満丸美由紀	日立情報システムズ プロジェクト統括本部生産技術教育センター センター長
委員	三輪 一郎	インフォメーション・ディベロップメント SI事業本部 副本部長兼SI第2部部長
<事務局>	文部科学省高等教育局 専門教育課 経済産業省商務情報政策局 情報処理振興課 独立行政法人 情報処理推進機構IT人材育成本部	
<オブザーバー>	内閣官房 IT担当室 / 総務省通信政策局 情報通信利用促進課	

産学連携IT人材育成実行ワーキンググループにおける取組

- 産学人材育成パートナーシップ情報処理分科会等の議論を踏まえ、産学連携による高度IT人材育成を具体化すべく、分科会の下に産学連携IT人材育成実行ワーキンググループを平成20年12月に設置。



産業界 13社、2団体が参加

- ・伊藤忠テクノソリューションズ、インフォメーションディベロップメント、オービックビジネスコンサルタント、スキルメイト、テブコシステムズ、東京海上日動システムズ、日本電気、日本ユニシス、日立製作所、日立情報システムズ、フューチャーアーキテクト、富士通エフ・アイ・ピー、ワークスアプリケーションズ
- ・日本経済団体連合会、情報処理推進機構

教育界 10校、2団体が参加

- ・大阪大学、九州大学、慶應義塾大学、情報セキュリティ大学院大学、名古屋大学、筑波大学、東京工業高等専門学校、東京大学、奈良先端科学技術大学院大学、早稲田大学
- ・情報・システム研究機構国立情報学研究所、全国専門学校情報教育協会

※ 今後、産学それぞれ拡大予定

教員強化

- ・ 企業人を大学等へ派遣するための仕組みの検討
- ・ 企業人と受入れ希望のある大学等とのマッチング方法の検討

教材・カリキュラム

- ・ 強化すべきカリキュラム・教材の明確化・開発
- ・ カリキュラム・教材の普及方法

インターンシップ

- ・ 実践的インターンシップに必要な期間、実施体制等の検討
- ・ 産業界と教育界のマッチングの具体的な方法の検討

リカレント教育

- ・ 再教育に対する産業界のニーズ(目的、対象分野、レベル等)の明確化
- ・ 具体的な実施システムの検討

IT人材育成強化加速事業における取組

■ 産学連携 IT人材育成実行WGにおいて平成21年度事業に取り組む内容を事業計画(案)としてとりまとめ。

教員強化

教材・カリキュラム

■教育対象

大学情報学部(学科)の学部生を主な対象として、修士課程や専門学校等への波及効果を図る。

■(教員強化)平成21年度事業内容

1. 企業と大学におけるマッチングの実施
2. 実務家教員育成カリキュラム・教材の開発

■(教材・カリキュラム)平成21年度事業内容要件の策定

1. モデルカリキュラム・教材の整備
2. 学部卒業時点で身につけておくべき知識・スキル

インターンシップ

1. 実践的インターンシップの調査及びマッチング体制及び機能の整備
2. 実践的インターンシップにおける共通評価指標の整備

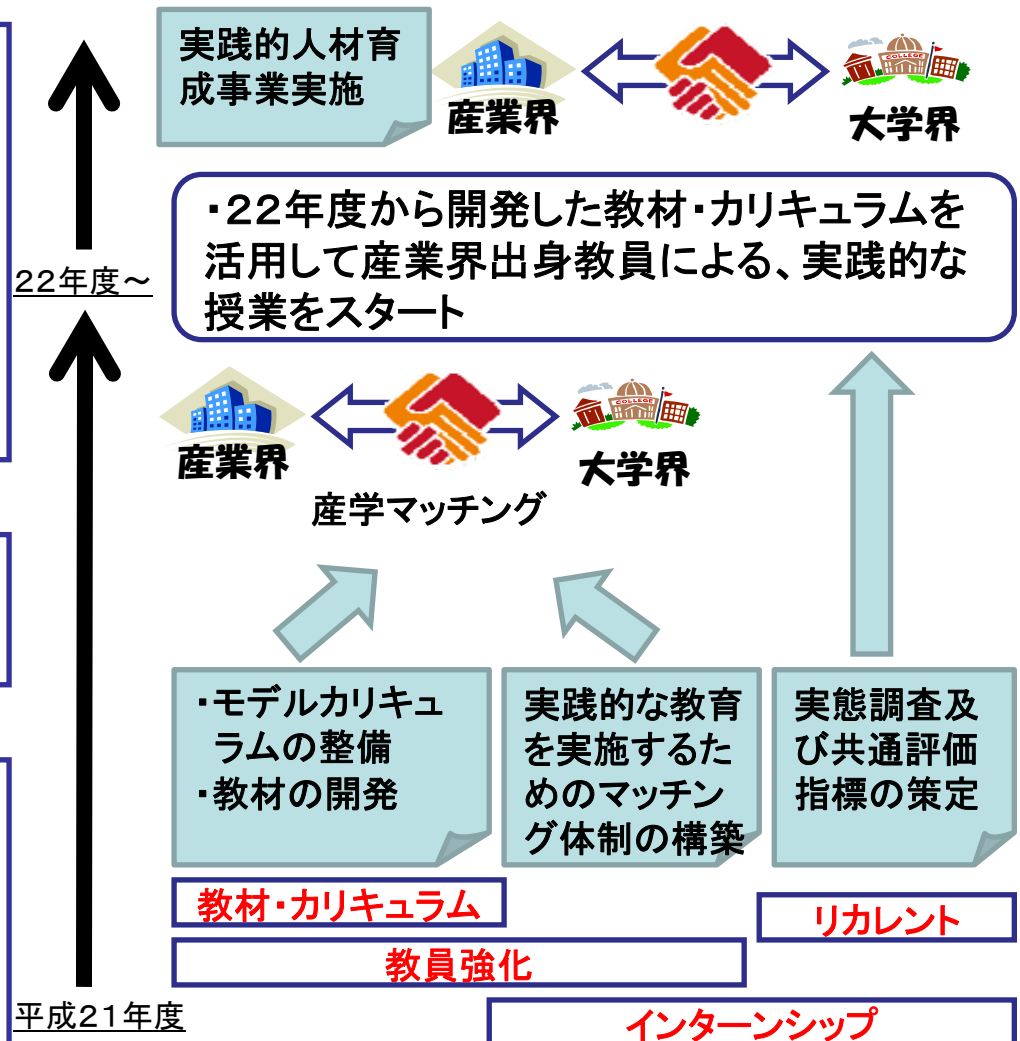
リカレント教育

■教育対象(仮説)

現場のエンジニアを対象として、将来企業の第一線で中核を担える人材を対象とする。

■平成21年度事業内容

1. リカレント教育に関するニーズの掘り起こしを目的とした調査
2. 調査結果を踏まえたリカレント教育の手法等の明確化



平成21年度においては、現在の13社、10校からさらに参加企業、大学を募った上でプラットフォーム及びマッチングなどのスキームを整備し、平成22年度において実践的な産学連携によるモデル事業を展開する。

(参考)高度IT人材育成基盤事業

I P A 交付金

事業の概要

- IT人材を育成するための共通基盤の整備が不十分。
- 独創的な技術やビジネスシーズを有する、将来を担う個人が埋没。
- 初等中等教育段階からITを、体系的に教える基盤・仕組みが未整備で、若者のIT産業離れが深刻化。



○我が国IT産業及びIT利用産業の国際競争力強化に必要な高度IT人材を育成するための基盤を整備する。

(1) 人材育成関連ツール整備・普及事業

人材育成・評価のツールとなるスキル標準を更に充実し、国際標準化に向けて整合化を進めるとともに、アジア11ヶ国・地域と相互認証した情報処理技術者試験の普及活動やITスキル標準のアジアにおける導入支援などを促進。

(2) スーパークリエイター発掘・支援事業

創造性に優れた突出した人材を発掘し、ソフトウェア開発を通じて育成するとともに、ビジネスパートナーとのマッチングの場などを提供。

(3) 早期IT人材育成事業

夏期休暇期間を利用した合宿形式の講習会（セキュリティ・キャンプ）を行うなど、将来のIT産業を担う若者に対して早期のIT教育を実施。

(参考)IT人材育成強化加速事業

平成21年度予算 1.57億円(新規)

事業の概要

○文部科学省と連携した産学人材育成パートナーシップの下、平成19年11月に設置した情報処理分科会で検討した内容を具体化。
 ○IT人材の不足は深刻な状況であり、それを打開するために産学連携によって早急に取り組むべき教員強化等の施策を展開する。

(1) 産学連携IT教員強化事業

産業界出身教員は体系的な教育トレーニングを受けていない



産業界出身教員候補者に対する教育プログラムの開発

産業界が求める能力を強化するための教材・カリキュラムが不足している



実践的な教育を行うための教材・カリキュラムの開発、普及

従来のインターンシップは短期研修的で開発現場を未体験



教員・学生の実践的な開発現場へのインターンシップの展開

(2) 専門家コミュニティ活動支援事業

学生がIT産業に魅力を感じない



IT技術者のキャリアパスモデル(モデルCDP)の策定・広報

(3) CIO育成カリキュラム策定事業

CIOのスキルや育成手法が体系的でない



CIO育成カリキュラムの策定